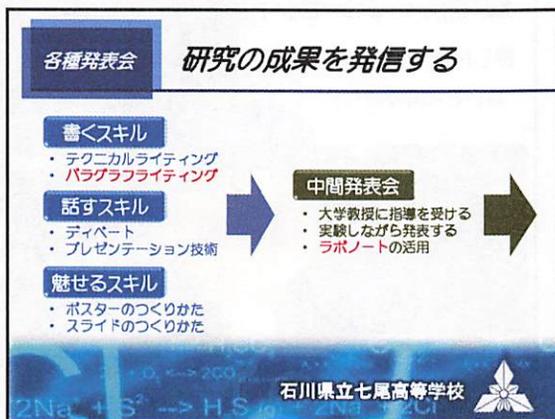
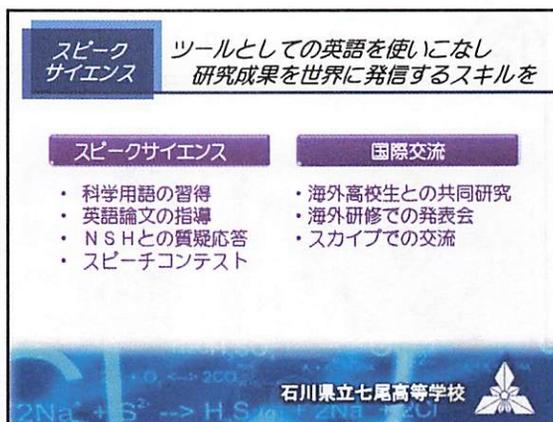
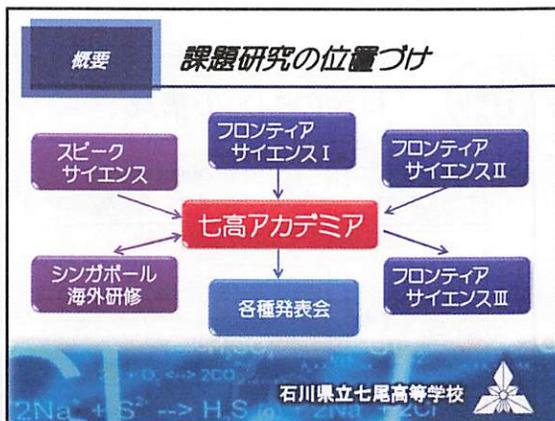


高校教育課程の外でやることができるか challenge している。

中学校の連携

継続研究の重要性、過去の研究も後輩に見せる。

5や35だけでなく自分の考えも英語で
構造化している2枚



学校全体のとりかた、
専門性と普人性の両立が、

奈良女 翔雲館、
深く 文系科長を巻きこみ、
研究している

高輪

ポートフォリオ評価のコンセプトをとりこんで、